

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団

～ニューイヤー・ プレミアム・コンサート～

千住真理子・牛田智大が
揃うのは**新潟**のみ!!

ヴァイオリン
千住 真理子

©Kiyotaka Saito(SCOPE)

ピアノ
牛田 智大

©Ariga Terasawa
<衣装>企画:(株)オンワード樺山/縫製:グッドヒル(株)

〈プログラム〉

パデレフスキ：序曲 変ホ長調
ショパン：ピアノ協奏曲第1番 / 牛田智大
メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 / 千住真理子
※止むを得ない事情により、曲目曲順等が変更になる場合がございます。

2018.1.12

金

新潟県民会館 大ホール

19:00 開演 (18:30 開場)

全席指定 (税込)

S席 13,000円 (1席全席) A席 11,000円 (2階7列目まで) B席 9,000円 (2階8列目以降)

N-PACmate (友の会) 先行発売 9月7日(木) 11:00～

窓口販売・電話予約・オンライン

- りゅーとびあチケット専用ダイヤル 025-224-5521 (11:00～19:00 / 休館日を除く)
- りゅーとびあオンライン・チケット <http://www.ticket.ne.jp/ryutopiaticket/>

一般発売 9月20日(水) ※プレイガイドにより発売時間は異なります。

【プレイガイド】

新潟県民会館、りゅーとびあ (電話・窓口・オンライン)、新潟伊勢丹、ローソンチケット (Lコード: 32487)、セブン-イレブン (セブンチケット)、チケットぴあ (Pコード: 342-262)

電話予約・お問い合わせ

【新潟県民会館】 025-228-4481 (発売日初日のみ10:00～)

【TeNYチケット専用ダイヤル】 025-281-8000 (平日10:00～17:30)

※未就学児入場不可 ※託児サービス有 (有料・定員制、6か月以上の未就学児対象) ご希望の方は12:22(金)までにTeNYチケット専用ダイヤルへお申込みください。 ※車椅子席 (13,000円) は新潟県民会館にお申込みください。

主催:TeNYテレビ新潟/(公財)新潟市芸術文化振興財団

Web予約

TeNY イベント

検索

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団

×千住真理子 ×牛田智大

~ニューイヤール・プレミアム・コンサート~

音楽の都ポーランドを代表する歴史と伝統を誇る

オーケストラが人気ソリストを迎えて贈るプレミアムコンサート！

ワルシャワ国立 フィルハーモニー管弦楽団

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団は、ポーランドで最も代表的なオーケストラで、首都ワルシャワを本拠地として活動。創立当時から高い評価を受け、多くの一流の音楽家たちが客演した。1950年音楽監督兼首席指揮者にヴィトルド・ロヴィツキが就任、飛躍的な発展を遂げ、世界でも第一級のオーケストラに成長した。

同楽団は、パンドレツキやシマノフスキの作品などの録音により、権威あるレコード賞を受賞している。2013年のグラミー賞受賞の他、同賞には6回ノミネートされている。



ヤツェク・カस्पシク (指揮者)

2013年9月1日、ワルシャワ・フィルハーモニーの音楽芸術監督に就任。

1975年年ワルシャワで指揮、音楽理論、作曲を専攻して卒業。祖国ポーランドでは数多くの要職を歴任してきた。主なものとしては、ポーランド国立放送交響楽団の音楽監督、NFMヴロツワフ・フィルハーモニー管弦楽団の芸術監督などがある。ポーランド国立歌劇場の音楽監督および芸術総監督の在任中には、同歌劇団を率いて北京音楽祭、モスクワのポリショイ劇場、ロンドンのサドラーズ・ウェルズ劇場、香港芸術祭に出演し、さらに3回にわたる日本ツアーを行い、いずれも大成功を収めた。



千住 真理子 (ヴァイオリン)

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。パガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。慶應義塾大学卒業後、指揮者故ジュゼッペ・シノーポリに認められ、87年ロンドン、88年ローマデビュー。国内外での活躍はもちろん、文化大使派遣演奏家としてブラジル、チリ、ウルグアイ等で演奏会を行う。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。

千住真理子オフィシャルホームページ <http://www.marikosenju.com>



牛田 智大 (ピアノ)

1999年いわき市生まれ。父親の転勤に伴い、生後すぐ上海に移り6歳まで滞在。3歳よりピアノを始め、2012年(12歳)、第16回浜松国際ピアノアカデミー・コンクールにて最年少1位受賞。同年3月、日本人ピアニストとして最年少(12歳)でユニバーサルよりCDデビュー。2015年「愛の喜び」に続き、2016年「展覧会の絵」はレコード芸術で特選盤に選ばれている。

国内外オーケストラとの共演を重ねており、2014年9月には初の海外公演を、2017年3月にはバンコクにてタイ・フィルハーモニック管弦楽団と共演するなど活躍の場を広げている。

©Kiyotaka Saito(SCOPE)

©Ariiga Terasawa